

# あいさつ運動の好事例

瀬戸内市立美和小学校

(児童数48名 教職員数14名)

あいさつ・・・明るく元気に気持ちよく  
～学校・家庭・地域の連携の取組～

## アピールポイント

P T Aによるあいさつ運動を年間3回（1回約2週間）、学校支援ボランティアによるあいさつ運動を毎月1回実施しており、学校・家庭・地域が連携して取り組んでいる。

## 実際の様子



## 取組の概要

### ■児童生徒の実態

全体的に素直で純朴な児童が多い。元気よく、自分から進んで、誰にでもあいさつできる習慣が十分に身につけているとはいえ、課題である。

### ■活動内容

- ① P T Aによるあいさつ運動を年間3回（5月，11月，2月），1回につき約2週間連続で行っている。
- ② 学校支援ボランティアによるあいさつ運動を毎月1回第1火曜日に年間を通して（8月を除く）実施している。
- ③ 児童会によるあいさつ運動を12月上旬に1週間実施している。

### ■取組の参加メンバー

- ① 毎回保護者2名の輪番，年間2回全保護者が参加，教職員
- ② 学校支援ボランティア各回10名前後，教職員
- ③ 児童会（運営委員会）の児童，教職員

### ■成果・効果

声の大きさや表情や積極性等について課題はあるものの，年間を通して，あいさつ運動を行ったり，度々週目標であいさつを取り上げたりすることで，児童は，あいさつの大切さについては十分理解してきている。

学校・家庭・地域が連携して取り組んでいることで，学校と地域，子どもたちと地域のつながりは，深くなってきており，「地域の子は地域で育てる」といった気運も高まっている。